

定例公安委員会の開催状況について

令和2年4月23日（木）に、第12回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 5月の行事予定

5月の行事予定について報告があった。

2 特殊詐欺対策における重点施策の推進状況について

やまがた110ネットワーク登録者数の拡大により、特殊詐欺認知件数やアポ電件数が減少していることなど、特殊詐欺対策における重点施策の推進状況について報告があった。

委員のコメント

- 電話を留守番電話設定していなかった人が被害に遭っているとのことなので、留守番電話設定の有効性を更に広報してほしい。
- 先日、NHKの『ガッテン』を見た。引き続き、巡回連絡や110ネットワークを継続し被害件数を減らしてほしい。成果は現場の方へ伝えてほしい。
- 110ネットワークの内容が充実してきたと思うが、全国民に10万円を交付するとすると、詐欺集団が動くと思うので騙されないような啓発を願いたい。

3 暴力団総合対策の推進について

暴力団総合対策の推進について報告があった。

委員のコメント

- これまでの取締りを緩めることなく、今後ともしっかりとやってほしい。
- 特殊詐欺グループとの関連が気になるところであり、引き続き努力してほしい。
- 暴力団壊滅に向けた県警の強い意思を示してほしい。

4 「春の交通安全県民運動」の実施結果について

本年4月6日から4月15日まで実施した「春の交通安全県民運動」の結果について報告があった。

委員のコメント

- 死亡事故が3件発生したのは、県民の間で安全運動の意識が薄れていた可能性があるが、交通指導取締りを継続していくことが重要だと思う。
- これまでは自動車の運転者に対する啓発を重視してきたが、死亡事故の特徴を見ると、自転車と高齢歩行者に対する働きかけにも取り組んでいくべきと思う。
- 本年に入って死者は11名となり前年よりは少ないが、横断歩行者が2名亡くなっている。速度超過と横断歩行者妨害の交通指導取締りを継続してほしい。

5 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症への対応について報告があった。

委員のコメント

- このGW中に人の移動があると危ないと思う。気を緩めないで見て行ってほしい。
- 山形県の場合は、保健所が頑張ってクラスター潰しに成功していると思うが、GWはどうしても人が動くと思うので心配もある。連休が終わっても、その後2週間、5月16日までは要注意と思う。警察職員にはいまだに感染者は出ていないが、何らかの形で接触する可能性があるので、常時マスク着用が必要と思う。熱が出るのは一般的に午後4時頃なので、今後は毎日、朝と午後4時頃に計っておくべきだ。留置場での感染者発生に備えて、バックアップの留置場をどこにしておくかも検討しておくべきだ。
- 家族も含めて、警察職員で感染者が発生した場合の対応も準備しておいてほしい。水際対策である県境での体温検査におけるトラブル防止等の支援もよろしく願いたい。また、他県も含めて近県のパチンコ店に人が集まる可能性があるので、パトロールも含めていろいろな形で対応願いたい。